

防災・減災部門

1000年に1回の豪雨から博多のまちを守る！

福岡市道路下水道局

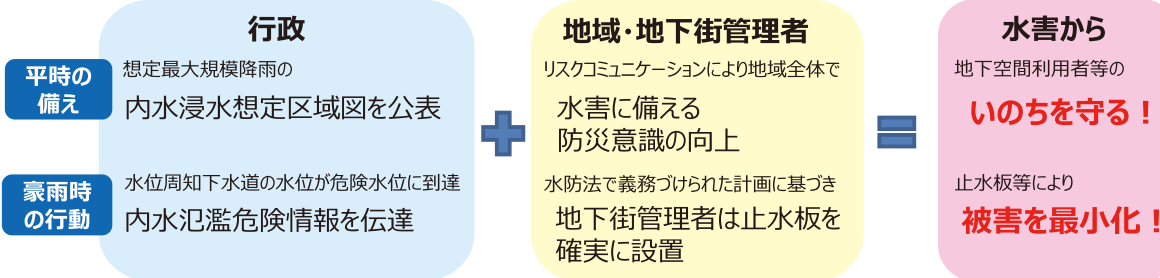
局所化・集中化・激甚化する豪雨による浸水被害に対し、これまでハード整備による雨水排除能力の向上に取り組んできましたが、さらに、**想定最大規模降雨（1000年に1度の規模相当、時間雨量153ミリ）においても、いのちを守り、社会経済被害を最小化**することを目的に、かつて甚大な浸水被害が発生し、大規模な地下街を有する博多駅周辺地区で、水防法に基づき初めて水位周知下水道を指定し、想定最大規模降雨の内水浸水想定区域図を公表しました！

概要図



PRポイント！

○行政と地域が一体となった取組みによって、浸水安全度をさらに向上！



Key Person



道路下水道局下水道計画課
高辻伸彰

内水氾濫危険水位の設定や水位伝達システムの構築などに苦労しましたが、地域へ説明に伺った際、地元の方から「こういう内水のリスク情報が分かるのはありがたい、この情報をもとに地域で準備ができる」と好意的に受けとめられ、大変やりがいを感じました。

今後は、この内水浸水想定区域図をベースとした内水ハザードマップを作成するなど、防災・減災対策をしっかりと進めていきます。